

令和7年度健康とくらしの調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）概要

1. 調査目的

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（以下、「ニーズ調査」という。）は、日常生活圏域ごとに地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として、3年毎に実施しています。

前回の調査は令和4年度に実施し、今回は第10期介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定に向けて実施しました。

2. 調査概要

今回の調査は、日本老年学的評価研究機構（以下、「JAGES」という。）が実施する「健康とくらしの調査」として実施しました。

本調査では、国の示すニーズ調査の調査票雛形に調査項目を追加し、共通のコア項目（ニーズ調査票内容含む）、市独自の質問項目、8パターンの質問が異なるバージョン項目（地域交流・活動、認知症、医療、健康、災害等）にて調査を実施しました。

3. 調査対象

鳥取市在住の一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者（合計約48,000人）のうち、10,800人

4. 調査期間

令和7年11月17日～12月8日

5. 調査方法

郵送による配布・回収

6. 回収状況

8,057票（回収率74.6%）